

報道関係者各位

2018年 1月24日

冬の月やプレアデス星団(すばる)の観望会を ギャラクシティが北千住マルイと共催



北千住マルイ



2017年7月開催時の様子

東京都足立区(区長: 近藤 やよい)の体験型複合施設「ギャラクシティ」(東京都足立区栗原、館長: 黒川 和男)は、北千住マルイと連携し、1月27日(土)に「冬のぷらっとスターウォッチング」(星空観望会)を開催します。

この星空観望会は北千住マルイの2階店頭ペDESTリアンデッキに天体望遠鏡を設置し、無料でどなたでも気軽に天体を観察してもらえるイベントです。足立区内外の多くの人で賑わう北千住マルイと共催して好評を博した2017年7月に続き、2度目の実施です。ギャラクシティのまるちたいけんドームが持つ観望会のノウハウを活かし、今回は冬の澄んだ星空で月のクレーターやプレアデス星団(すばる)などを観察します。

また、観望会には足立区にキャンパスを構える東京未来大学の学生もボランティアとして参加。足立区内の公共施設・民間企業・大学が連携して開催します。このイベントをより多くの方へお伝えたく、事前の記事掲載及び、当日取材についてご検討の程、宜しく願い致します。

北千住マルイ×ギャラクシティ マルイで「冬のぷらっとスターウォッチング」

【日 時】1月27日(土)18:00~20:00

※雨天・曇天時は中止

【場 所】北千住マルイ2階店頭 ペDESTリアンデッキ

【対 象】どなたでも(中学生以下は保護者同伴)

【料 金】無料

【申 込】当日直接会場へ

【共 催・問合せ】北千住マルイ TEL:03-5244-0101

●まるちたいけんドーム(プラネタリウム)

まるちたいけんドームは、星空を投影するだけの空間ではありません。これからの新しい時代のプラネタリウムとして、映像制作や発表の場として活用するとともに、コンサートや科学実験ショー、講演会なども開催します。また標高5,640m、世界最高地点にあり、地球で一番宇宙に近い天文台である東京大学チリ・アタカマ天文台、すばる望遠鏡がある国立天文台ハワイ観測所、きれいな星空を観測できる東京大学木曾観測所など現地の星空映像を投影し、本物に近い星空の再現を目指しています。

■ギャラクシティ



都市化や核家族化の進行、家庭や地域の教育力の低下、子ども自身が遊びや実体験を通して学んでいく場所や機会の減少など、子どもを取り巻く状況は大きく変化しています。このような状況の下、東京都足立区は「たくましく生き抜く力を育む」を基本理念に教育・子育て環境の一層の充実を図る一環として、総工費21億円をかけ、大学や区民、区内の小学生の協力を得て、2013年4月に「ギャラクシティ」をリニューアルオープンしました。ギャラクシティは遊びながら学べる「エデュテインメント(教育+娯楽)」、希少性のある体験、子どもを中心に地域全体に広げる「多世代の参画」をキーワードに、遊びや体験を通して、子どもたちが夢やチャレンジ精神を育み、学ぶ力や社会に対応する能力を身につけることができる都内随一の施設を目指しています。

お問い合わせ、取材のお申し込み、画像使用に関するご要望は下記までお願いいたします。

■報道関係の方

ギャラクシティ 広報担当 齋藤・相澤・新沼 / TEL: 03-5242-8162 FAX: 03-5242-8165

■一般の方(本プログラムに関するお問い合わせ)

ギャラクシティ総合窓口 TEL: 03-5242-8161

ギャラクシティホームページ URL: <http://www.galaxcity.jp/>

【ギャラクシティ施設概要】

住所・TEL・アクセス	〒123-0842 東京都足立区栗原1-3-1 TEL. 03-5242-8161 ○首都高速三郷線加平ICから約4.2km ○東武スカイツリーライン西新井駅東口から徒歩3分
入館料	無料 ※まるちたいけんドーム(プラネタリウム)観覧料: 大人500円、小中高生100円、未就学児無料(座席使用の場合は100円) *年間パスポート 大人1,500円、小中高生300円 *1日券 大人800円、小中高生160円
営業時間	9:00~21:30 (こども体験エリアは18:00まで) ※プラネタリウムの投影スケジュールについてはホームページまたはお電話でご確認ください。
休館日	毎月第2月曜日(祝日の際はその翌日)、元日※夏休みは無休。 ※1・3・9月に連続休館いたします。
駐車場	60台 ※30分ごとに100円

<ご注意> イベント内容は変更される場合がございます。事前にホームページでご確認いただくかお問い合わせください。